

## 2021年度事業報告書

### 相談、助言

- 1 盲導犬使用者への指導・相談・助言等を積極的に行う。
  - (1) 盲導犬使用希望者に対する相談・助言  
視覚障がい者 21 名に対し相談、助言等を行った。
  - (2) 盲導犬使用を希望する 3 名に共同訓練体験会を実施した。
  - (3) 盲導犬使用者への定期的な歩行指導及び相談・助言（フォローアップ）  
盲導犬使用者 26 名に対して 49 回実施した。
- 2 視覚障がい者や視覚障がい者団体に対する訓練の実施
  - (1) 視覚障がい者への生活訓練  
視覚障がい者に対して生活訓練を 54 回実施した。
  - (2) 関係団体との連携による講習会・訓練・研修会  
JRPS 栃木支部主催の白杖講習会を 1 回実施した。  
栃木県視覚障害者福祉協会の委託による白杖歩行訓練を 33 回実施した。  
佐野市視覚障害者鳩の会主催の白杖講習会を 1 回実施した。  
佐野市視覚障害者鳩の会主催の白杖歩行訓練を 8 回実施した。

### 調査、資料収集

- 1 関係団体等との連携による調査、研究及び情報交換の促進を図る。
  - (1) 全国盲導犬施設連合会（他の育成団体含む）  
理事会 4 回 社員総会 3 回 執行役員会 1 回  
運営委員会 5 回 資格認定委員会 5 回
  - (2) 日本盲人社会福祉施設協議会  
年次報告書の提出を行った。
  - (3) AGBN (Asia Guide dogs Breeding Network)  
繁殖犬の評価及び遺伝性疾患等について情報交換を行った。  
AGBN 所有繁殖犬の交配計画について情報の共有化を図った。  
会 議 2 回
  - (4) 関係研究機関等（宇都宮大学・帯広畜産大学）  
宇都宮大学と定例会を 11 回開催した。
  - (5) 視覚障害リハビリテーション協会  
視覚障害リハビリテーション協会との連携、情報収集を行った。

### キャンペーン

- 1 盲導犬普及啓発事業を積極的に展開する。
  - (1) 全国盲導犬施設連合会主催の盲導犬育成キャンペーンへ参加する。
  - (2) 各種団体等からの要請や自主企画による盲導犬の啓発・実演・講演等を実施する。  
小学校、中学校、高等学校への啓発、実演「ふれあい教室」を 64 回実施した。  
各種団体等からの要請や自主企画による啓発、実演、講演を 5 回実施した。  
各種団体等からの要請や自主企画による募金活動を 28 回実施した。
  - (3) 施設見学会を積極的に実施する。  
各種団体 7 回実施した。  
盲導犬ふれあいデーを 5 月 9 日に実施した。  
「ウェルカム見学会」を 3 回実施した。
  - (4) 東日本盲導犬協会の会報誌「絆」を 2021 年 10 月に発行した。

### 事業区分に該当しない事業

- 1 盲導犬候補犬の適正な管理及び飼育委託の拡充強化を図る。
  - (1) 盲導犬候補犬への飼育委託の充実を図る。  
PR 活動及び定期説明会において、新規飼育委託希望者 14 家族の登録及び継続希望者を含め 21 家族の登録を得た。
  - (2) 盲導犬候補犬の訓練を強化し、良質な盲導犬の育成に努める。

内部研修会において、盲導犬候補犬の訓練技術、盲導犬使用者への指導技術の資質向上を図った。

- (3) 盲導犬候補犬の適正な管理を行うため、飼育委託者の研修を充実する。  
研修 42 回実施し、飼育委託者の家庭を 27 回訪問し指導した。
- 2 盲導犬候補犬の計画的な繁殖及び積極的な確保に努める。
- (1) 国内の盲導犬育成団体等との協力を促進し、盲導犬候補犬の確保に努める。  
他団体から 2 頭の仔犬の確保を得た。  
他団体から雄の繁殖犬を借用し 2 回交配を行った。
- (2) AGBN (Asian Guide dogs Breeding Network) との協力と連携を促進する。  
実務者会議を 1 回実施した。
- (3) 凍結精子を用いた繁殖技術の確立に向けた調査・研究 (大学等の関係機関と連携) を促進する。  
宇都宮大学との共同研究の実用化成果として、繁殖犬の凍結精液作製及び凍結精子を用いた交配を行った。  
作製保管 4 回実施した。  
交配 2 回実施した。
- 3 盲導犬の委託契約を促進し給付に努める。  
栃木県・茨城県・福島県・全国盲導犬施設連合会と委託契約を締結し、6 頭の盲導犬を給付した。

登録番号	犬名	性別	自治体等	給付年月日	性別	新規代替
295	わく	メス	茨城県	2021年6月18日	男性	代替
296	ウィズ	オス	栃木県	2021年10月15日	男性	新規
297	クリード	オス	全国盲導犬施設連合会	2021年12月3日	女性	新規
298	ワルツ	オス	栃木県	2021年12月3日	男性	代替
299	イブ	メス	福島県	2022年1月28日	男性	代替
300	あかり	メス	茨城県	2022年3月5日	男性	代替

- 4 盲導犬育成に伴う財源確保の充実強化に努める。
- (1) 大型店舗施設等において募金活動を含めた「盲導犬ふれあいイベント」を積極的に展開する。  
[募金活動]

開催場所	回数
東武宇都宮百貨店	3 回
ジョイフル本田宇都宮店	12 回
スマーク伊勢崎	11 回
八坂神社	1 回

- (2) 募金箱設置者の拡大と適正な管理に努める。  
ライオンズクラブ、ロータリークラブ等の協力を得て新たに設置し、廃業等で引き上げを図るなど、2022年3月31日現在の設置数は1,984個である。
- (3) 盲導犬育成募金自動販売機の設置促進の支援に努める。

業者名	台数
ボランティア・ベンダー協会	3 台
株式会社伊藤園	6 台
ナショナル・ベンディング株式会社	1 台

株式会社アベックス	1 台
ポッカサッポロフード & ビバレッジ 株式会社	1 台
株式会社 P S ビバレッジ	1 台
F・V ジャパン株式会社	3 台
群馬ヤクルト販売株式会社	3 台
コカ・コーラボトラーズジャパン株式会社	11 台
株式会社 グローイング	21 台
ダイドードリンコ株式会社	209 台
合 計	260 台

(4) その他イベント等の開催に努める。

5 職員研修の充実強化を図る。

- (1) 全国盲導犬施設連合会主催の各種研修会への参加  
盲導犬訓練士の資格認定試験（筆記試験）を3名受験した。  
盲導犬育成ジャパンセミナーに5名参加した。
- (2) 職員の資質向上を図る研修会等への積極的な参加  
NPO 会計研修に1回1名参加した。  
NPO のための会計税務及びオンライン相談会に1回1名参加した。  
公益法人の運営に関するセミナー及び講習会に1回1名参加した。  
公益法人の運営に関するセミナー及び相談会に1回2名参加した。  
給与計算ソフトの講習会に1回1名参加した。

6 盲導犬育成ボランティアの確保と育成・指導に努める。

- (1) 繁殖犬飼育奉仕者（ブリーディングウォーカー）の確保と指導  
新規登録数 13 家族 待機数 6 家族 委託数 1 家族
- (2) 盲導犬候犬飼育奉仕者（パピーウォーカー）の確保と指導  
新規登録数 20 家族 待機数 19 家族 委託数 34 家族
- (3) 盲導犬・繁殖犬引退犬飼育者（引退犬オーナー）の確保と指導  
新規登録数 5 家族 待機数 11 家族 委託数 5 家族
- (4) 盲導犬育成事業への支援ボランティアの確保と育成及び指導  
新規登録数 1 名 現在登録者数 88 名

その他

東日本盲導犬協会の所有頭数（2022年3月31日現在）

内 訳	オ ス	メ ス	合 計
盲 導 犬	12	18	30
訓 練 犬	8	6	14
パ ピ ー	16	10	26
繁 殖 犬	5	9	14
P R 犬	1	2	3
キャリアチェンジ犬	1	0	1
合 計	43	45	88